

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成28年12月15日 (2016.12.15)

【公開番号】特開2016-187457(P2016-187457A)

【公開日】平成28年11月4日 (2016.11.4)

【年通号数】公開・登録公報2016-062

【出願番号】特願2015-68937(P2015-68937)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成28年9月30日 (2016.9.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

図柄を表示した複数のリールと、
前記リールを回転させるために操作されるスタートスイッチと、
対応する前記リールを停止させるために操作される複数のストップスイッチと、
電源供給の際に操作される電源スイッチと、
遊技の進行を制御する主制御手段と、
有利度合の設定に係る設定変更処理を可能とするための第 1 設定操作手段と、
設定値を更新するための第 2 設定操作手段と、
設定値を表示可能な第 1 遊技情報表示手段と、
前記設定変更処理中である旨を表示可能な第 2 遊技情報表示手段と、を備えた遊技機であって、

前記主制御手段は、

設定値を前記第 1 遊技情報表示手段に表示可能であり、

前記設定変更処理中である旨を前記第 2 遊技情報表示手段に表示可能であり、

前記電源スイッチが操作されて前記電源供給がされた場合に、前記第 1 設定操作手段が所定の状態であると、前記設定変更処理を実行可能とし、前記設定変更処理において、設定値が有利度合の異なる複数種類の設定値からなる所定範囲にあるか否かのチェックを行い、設定値が前記所定範囲にない場合には、前記第 2 設定操作手段への所定の操作の有無に係る判定を行うことなく設定値を前記所定範囲内の所定値に変更し、設定値を前記第 1 遊技情報表示手段に表示するための設定値表示処理及び、前記設定変更処理中である旨を前記第 2 遊技情報表示手段に表示するための設定変更処理中表示処理を行い、前記第 2 設定操作手段への前記所定の操作に基づき設定値を更新することを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

上記課題を解決するために本発明は、図柄を表示した複数のリール（回胴など）と、前記リールを回転させるために操作されるスタートスイッチと、対応する前記リールを停止させるために操作される複数のストップスイッチ（停止ボタンなど）と、電源供給の際に操作される電源スイッチと、遊技の進行を制御する主制御手段（主制御基板など）と、有利度合の設定に係る設定変更処理（設定変更装置処理など）を可能とするための第１設定操作手段（設定キースイッチなど）と、設定値を更新するための第２設定操作手段（設定／リセットボタンなど）と、設定値を表示可能な第１遊技情報表示手段（設定表示ＬＥＤなど）と、前記設定変更処理中である旨を表示可能な第２遊技情報表示手段（獲得枚数表示部など）と、を備えた遊技機であって、
前記主制御手段は、設定値を前記第１遊技情報表示手段に表示可能であり、前記設定変更処理中である旨を前記第２遊技情報表示手段に表示可能であり、
前記電源スイッチが操作されて前記電源供給がされた場合に、前記第１設定操作手段が所定の状態（すべての指定スイッチがＯＮの状態など）であると、前記設定変更処理を実行可能とし、前記設定変更処理において、設定値が有利度合の異なる複数種類の設定値からなる所定範囲（「１」から「６」など）にあるか否かのチェックを行い、設定値が前記所定範囲にない場合には、前記第２設定操作手段への所定の操作の有無に係る判定を行うことなく設定値を前記所定範囲内の所定値に変更し、設定値を前記第１遊技情報表示手段に表示するための設定値表示処理及び、前記設定変更処理中である旨を前記第２遊技情報表示手段に表示するための設定変更処理中表示処理を行い（Ｓ３１など）、前記第２設定操作手段への前記所定の操作に基づき設定値を更新すること（Ｓ３２、Ｓ３３など）を特徴とする遊技機。